

令和7年度 第2回文化財保護審議会 議事録

日 時 令和7年11月10日(月)午後1時30分～午後2時10分
 場 所 日進市役所4階 第1会議室
 出 席 者 石川 錬治委員、小早川 道子委員、赤羽 一郎委員、
 杉野 丞委員、堀 透委員、丹羽 元子委員、岡本 直久委員
 事 務 局 長原生涯学習部長
 学び支援課:大鐘課長、栗崎補佐、磯村主任主査
 その他説明者 産業観光課:野々山主査
 傍聴の可否 可
 傍聴の有無 有(1名)

議 題

(1)令和7年度上半期事業報告について(資料1)

事務局	<p>定刻となりましたので、ただ今より、令和7年度第2回日進市文化財保護審議会を開催いたします。</p> <p>本日の審議会は、日進市文化財保護条例第 15 条により、委員の出席者が過半数を超えており、審議会は成立しております。</p> <p>それでは、開会に先立ちまして、石川会長より、ご挨拶をお願いいたします。</p>
会長	(挨拶)
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、議題に入ります前に、日進市文化財保護条例第 14 条第 3 項によりまして、会長は会務を総括することとなっているため、会長に議事の取回しをお願いしたいと思っておりますので、石川会長、よろしくをお願いいたします。</p>
会長	<p>では、条例の規定により、代わって議事の取り回しをします。</p> <p>本日は、傍聴希望者が1名お見えになりますので、傍聴の可否をお諮りいたします。傍聴希望者を入室させてよろしいでしょうか。</p>
委員	(同意)
会長	<p>ありがとうございます。傍聴人、入室してください。</p> <p>それでは、次第の「1 令和7年度上半期事業報告」について、事務局より説明願います。</p>
事務局 産業観光課	(説明)
会長	<p>それでは、只今説明のありました令和7年度上半期事業報告につきまして、ご意見、ご質問等ありましたらお願いいたします。</p>
委員	<p>岩崎城の指定管理者自主事業に「星ヶ丘駅へのポスター掲示」というのがありました。周辺市町の方に岩崎城の魅力を知ってもらう、いい取り組みではないかと思うのですが、星ヶ丘駅を選んだ狙いなどがあればお聞かせください。</p>
産業観光課	<p>指定管理者の自主事業となりますので、経緯までは分かりかねますが、星ヶ丘</p>

	<p>駅から名鉄バスで岩崎城までアクセスすることが可能ですので、駅を利用する方へ積極的に広報することによって、お出かけいただきたいというのが一番大きな狙いではないかと思います。</p>
委員	<p>バスの路線に詳しいわけではありませんが、藤が丘駅や上社駅など日進方面への路線がありそうな地下鉄の駅については狙い目ではないかと思います。駅への掲示は様々な制約があるかもしれませんが、この方向性で今度も検討していただくとさらに魅力の発信が出来るのではないかと思います。</p>
会長	<p>その他、ご意見いかがでしょうか。</p>
委員	<p>埋蔵文化財保護事業について、現地確認を実施し、試掘調査に至った案件はないということでしたが、事業者からはこの上半期に何件ぐらい照会がありましたか。日進市内の至る所で開発が進んでいる印象があり、それに応じて事業者からの問い合わせもあると思います。年間を通じてどのぐらいの照会があり、それがどう推移しているかということも大事かと思しますので、ぜひ実施していただきたいです。</p>
事務局	<p>明確に集計はしていませんが、体感的には週に4～5件は問い合わせがあります。ただし、この中には戸建て住宅の建築や不動産の売買に際し、重要事項説明書を作成するための問い合わせも含まれております。</p> <p>日進市には開発手続条例というものがございまして、ある程度の規模の開発事業については必ず条例手続きが必要となります。その際に関係課協議という形で学び支援課にも埋蔵文化財に関する協議がなされることとなります。そちらの手続きが正式になされたものについては件数の把握が可能です。</p>
委員	<p>照会があった際に、どのように判断していますか。基準などはありますか。愛知県に問い合わせするなどはしていますか。</p>
事務局	<p>基本的には包蔵地に関する地図を持っておりますので、そちらで該当の有無を判断しますが、近接している場合などは地形など状況も加味して判断し、有無照会等の手続きを行っていただきます。窯跡などは山の斜面に作られるため、その斜面の下に灰原が広がっていることもあることから現地調査などを行うことがあります。場合によっては瀬戸の埋蔵文化財センターや愛知県の文化財室に資料などを送付し相談し、指導を受けております。</p>
委員	<p>分かりました。</p>
会長	<p>ありがとうございます。その他、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>香久山古窯についてですが、公開などの活用は色々と実施されていることかと思えます。香久山古窯については猿投古窯群に属しますが、猿投古窯群に国指定になっているものは1件もないです。愛知県内で国指定になっているのは瀬戸に1件、渥美半島に3件あるだけで、あと知多半島、猿投古窯群には1件もありません。ぜひ、各市町でどうというのではなく、広域での登録として、愛知県には取り組んでいただきたいなと思っております。香久山古窯以外にも東山動植物園の中や東郷町にもありますし、県のトラック協会の中にもあります。まだ発掘調査は進んでおりませんが、愛知教育大学の敷地内にも窯跡があります。ぜひ調査してデータを保存してほしいなと思っております。各個別の窯跡での指定という</p>

	<p>のではなく、古窯群として区域での指定というシステムがあるので、日進市としても県や他市町に呼びかけていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>近隣の文化財担当者と話をする際に、一度話をしたこともあります。単体では国指定というのは難しいというのは共通の見解です。</p> <p>上半期に事業は行っておりませんが、下半期には広域で連携した事業を行う予定もあり、今後は広域での文化財保護ということも考えていきたいと思えます。ご意見ありがとうございます。</p>
会長	<p>その他いかがでしょうか。</p>
委員	<p>何年か前に、文化財をガイドするボランティアを養成する講座の講師を依頼されたことがあります。その後、ボランティアの方々は活動されているのでしょうか。</p>
事務局	<p>ボランティアの方々についてですが、コロナ禍において活動の場がなく、しばらく活動は休止されていました。コロナによる影響が落ち着いた後も時間がたってしまったこともあり、活動が難しくなっしまい、現在は活動されておりません。ただし、岩崎城については指定管理者による自主事業としてボランティアを養成しております。</p> <p>また、香久山古窯については公開時にはシルバー人材センターの方に対応していただいております。簡易的な説明などは行っていただいております。</p> <p>ボランティアの方々の中には個別に活動していただける方もいらっしゃるのですが、そういった方には講師として講座などをお願いした実績もあります。</p>
会長	<p>その他いかがでしょうか。</p>
委員	<p>旧市川家住宅の活用についてですが、4月から5月にかけて展示を行っております。この人数の集計はどのように行いましたか。</p>
産業観光課	<p>事業自体は2か月にまたいで実施しており、4月・5月の来場者数から見てもほとんどの方が参加しているものと思います。</p>
事務局	<p>日別で集計しているため、この期間内の来場者のみなさんが展示をご覧いただいているという想定で集計しているものと思います。</p>
委員	<p>他の市町村にも言えることですが、文化財を活用することで観光部局と並走して事業が進められていく中で、毎年同じ事業を行ったとしても昨年度と今年度でどう変化させるかということが課題かと思えます。ぜひお考えいただきたいのが、アンケートなども取られると思うので、そのアンケートに基づいて変化させたり、新たな文化財資源を発見したりしていかないとなかなか入場者の確保というのは難しいと思えます。そういう意味で、専門家の意見や指摘などを含め、調査研究事業にも少し目を向けていただけたらと思えます。新しい歴史的な資料が見つければそれは来場者にとっても新しい興味に繋がるかと思えますので、来場者数といった数だけではなく、ぜひその中身にも関心を持っていただきたいです。</p>
産業観光課	<p>承知いたしました。</p>
会長	<p>その他いかがでしょうか。</p>
委員	<p>今回の報告は9月までということなので10月は含まれておりませんが、10月</p>

	<p>に旧市川住宅でお月見泥棒に関するイベントを大学生と行いました。大変盛況だったのですが、やはり場所として少し手狭になってきました。ぜひ、主屋だけではなく、他の建物についてもなるべく早いうちに整備を進めていただき、活用できるようになるととてもいいなと思っております。</p> <p>また、マチテラス日進の開駅で岩崎城や旧市川家住宅への来場者数の増加など、だいぶ効果があったように感じます。周遊イベントを実施されているとのことですが、今後、その他にも共催するようなイベントなどは予定されていますでしょうか。</p>
産業観光課	<p>お話のとおり、現在周遊イベントを実施しております。現時点では他の事業は決定していません。道の駅の指定管理者と岩崎城・旧市川家住宅の指定管理者は異なりますが、今後はこういった事業を実施していけるのか話をする機会も出てくると思います。</p>
委員	<p>ぜひ、道の駅とタイアップしていただき、岩崎城や旧市川家住宅に出向いていただけるような流れを作ってほしいなと思っております。</p>
会長	<p>ありがとうございました。その他よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>その他、としてよろしいでしょうか。前回の第1回審議会の場で、大清水湿地の保存と活用についての話をさせていただきました。その後、どのように対応してきたのか、参考になるのではないかと思いますのでご紹介いたします。</p> <p>審議会後、7月、所管課である都市計画課、文化財担当としての学び支援課、それと以前に自然観察会のお手伝いをしていた、湿地の保護に関わる市民団体の方と一緒に現地を見ながら話をしました。都市計画課としては、現状の様子を見ながら自然回復を待つということでしたが、現地の状態から見るとこのままでは湿地が陸地化する恐れがあるということをお伝えしました。湿地に必要な条件は、直射日光が当たり、貧栄養な土壌であるというものですが、自然のまま様子を見ていたら木製デッキの腐朽による富栄養化が進みます。このことをお伝えしたところ、理解が深まったと仰っていただき、非常に良い機会になったかなと思われました。</p> <p>さらに、その後の状況を都市計画課に確認したいと思い、10月に再度、都市計画課と学び支援課、団体としてではなく個人としてということになりますが関わっている方々に集まってもらいました。7月の話を都市計画課も前向きに受け止めていただいております。湿地周辺の樹木について、日影になっている箇所や水分を奪ってしまっているところを間伐するといった対応に関する予算要求を行っていると同いました。非常にいい方向に進んでいるのではないかと思います。</p> <p>それから、イノシシの出没について懸念されているようでした。イノシシはどんどん増えているらしく、公園利用者に対する安全確保というのをとても気にされているという印象を持ちました。そうなってきた場合に、湿地の状況の確認や、維持保全活動・ボランティア活動を続ける上での課題としては残るのかと思います。復元や活用については、今後も考えていかれると期待しておりますが、きちんと保全・維持されているかというのはそこに生息する動植物を確認する必要があります。そういったことについては専門知識を持つ市民団体の方や、本当の</p>

	<p>意味での専門家に調査していただくのが一番よいと思います。</p> <p>8月に名古屋市で湿地保全のシンポジウムがあり、その場で講演された名工大の増田先生が「ハルリンドウが咲いているのは陸地化の兆しだ」というお話をされていまして。フェンス際にハルリンドウも見られるので楽しんでもらえるのでは、という意見もありますが、このことは湿地が陸地化している非常に重要なチェックポイントだと感じました。やはり、専門家の目でモニタリングを継続していくというのは非常に大事なだと思います。施設の老朽化につきましても、予算確保などぜひ頑張っていたきたいと思います。</p> <p>今回の一連の話し合いや会議などを通して、文化財保護の部署と現地管理の部署、それらに関わってきた市民の方々が見え交換する場を設けることで理解を深めることが出来、非常によい連携が出来たのではないかと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございました。その他、委員のみなさまより何かご質問、ご意見等ありますでしょうか。</p> <p>他に意見もないようですので、本日の議題はすべて終了とします。皆さん、沢山の貴重なご意見をいただきありがとうございました。それでは、進行を事務局にお返しします。</p>
事務局	<p>会長、取り回しをありがとうございました。</p> <p>本日は、長時間にわたりご審議いただき、また、議題につきまして、貴重なご意見をいただきありがとうございました。</p> <p>今後も文化財保護事業を進めてまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>これもちまして、令和7年度第2回日進市文化財保護審議会を終了させていただきます。</p> <p>本日はありがとうございました。</p>
	(午後2時10分 議事終了)